

データセンター向け仮想ネットワークアシスタント「MARVIS」(VNA) データシート

製品概要

データセンター向け仮想ネットワークアシスタント「Marvis」(VNA) は、データセンターネットワーク運用チームをサポートするデジタルネットワークのエキスパートです。データセンターに対する事前対応型の模範的なアクションを提供し、Marvis の対話型インターフェイスを介して運用タスクを簡素化します。

データセンター向け Marvis VNA は、データセンターの AIOps (IT 運用のための人工知能) を実現するための Apstra クラウドサービス製品スイートの一部です。AIOps とインテントベースのネットワークングの能力を組み合わせることで、データセンターネットワークチームに比類のない運用エクスペリエンスをもたらします。

データセンター向け Marvis VNA は、業界をリードするマルチベンダーインテントベースのネットワークングプラットフォームである Juniper Apstra と連動し、事前対応型の模範的なアクションをデータセンターに提供します。また、生成 AI を搭載した、Marvis の対話型インターフェイスにより、運用タスクも簡素化されます。AI とインテントベースのネットワークングが組み合わせられた Marvis VNA と Apstra を利用することで、データセンターのネットワーク運用チームは問題の解決を迅速化して、時間とコストを節約し、ネットワークの稼働時間を向上することができます。

Marvis Actions

Marvis Actions は、運用の簡素化を推進し、IT 部門のトラブルシューティングを事後対応型から事前対応型へと変革します。「毎朝のコーヒー」のようにビューを提供することで、組織レベルで影響力の大きいネットワーク問題が可視化され、管理者は何を優先し、何に重点を置くべきかについて正確に把握することができます。

データセンター向け Marvis VNA によって、Marvis Actions ビューのトップレベルにデータセンターコンポーネントが追加され、キャンパスやブランチネットワーク内のユーザーからデータセンター内のアプリケーションにいたるまでのエンタープライズネットワーク全体の異常をエンドツーエンドで可視化することができます。

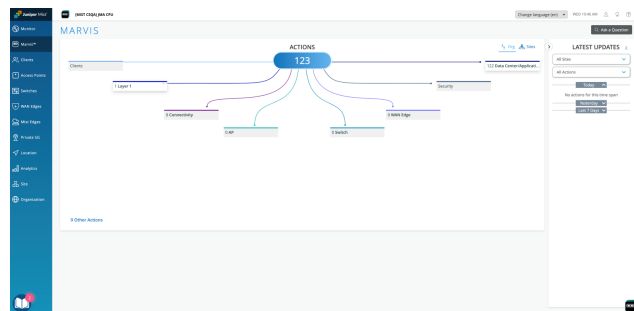


図 1 : Marvis Actions ダッシュボード (データセンターを含む)

データセンター向け Marvis VNA は、Apstra の豊富なテレメトリデータを活用して、Marvis Actions ダッシュボード上にデータセンターネットワークの健全性を高レベルから確認できるビューを提供します。Marvis は、データセンタースイッチングデバイス、仮想インフラストラクチャ、物理または論理接続、セキュリティにおける障害や異常と推奨アクションを示します。AI ネイティブなインサイトにより、根本的原因の特定と問題解決が迅速化されます。より詳細な情報が必要なときも、ワンクリックで Apstra ユーザーインターフェイスの画面が開き、トラブルシューティングを継続できます。

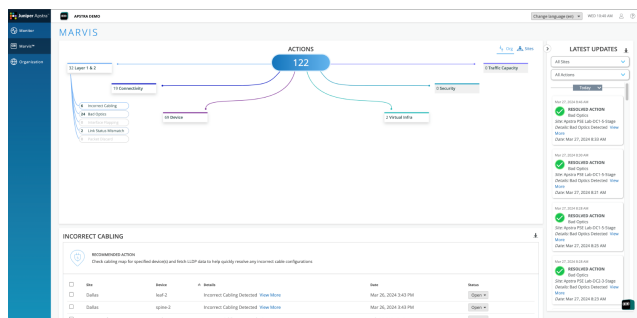


図 2：データセンター向け Marvis VNA アクションダッシュボード

データセンターダッシュボードからカテゴリを選択することで、ケーブルの不備や MTU の問題など、特定のメトリックの詳細を確認することができます。表 1 は、データセンターアクションのカテゴリとメトリックの一覧です。

表 1：データセンター向け Marvis VNA のアクションのカテゴリとメトリック

レイヤー 1&2
誤ったケーブル配線
不良のオプティクス
インターフェイスフラッピング
リンクステータスの不一致
パケットの破棄
接続性
欠落ルート
BGP の不一致
LAG の不均衡
MLAG 不均衡
BGP フラッピング
EVPN ホストフラッピング
タイプ-3 の欠落ルート
タイプ-5 の欠落ルート
VXLAN フローリストの不一致
デバイス
構成の偏差
導入ステータスの不一致
リソース健全性上の問題
環境健全性上の問題
仮想インフラストラクチャ
構成の不一致
不明 VLAN
MTU 問題
非冗長ホスト
セキュリティ
802.1x の問題
トラフィック容量
スパイン障害
重要サービスアラート
ホット/コールドインターフェイス 警告

Marvis Actions：データセンター向け対話型アシスタント Marvis VNA

Marvis の対話型アシスタントは、高度な自然言語処理 (NLP) と生成 AI (GenAI) を使用して、ユーザーの意図と目標を理解し、自然言語による質問をコンテキスト化することで、トラブルシューティングのオペレーションやデータセンターのドキュメント検索などで、具体的な回答を出力します。

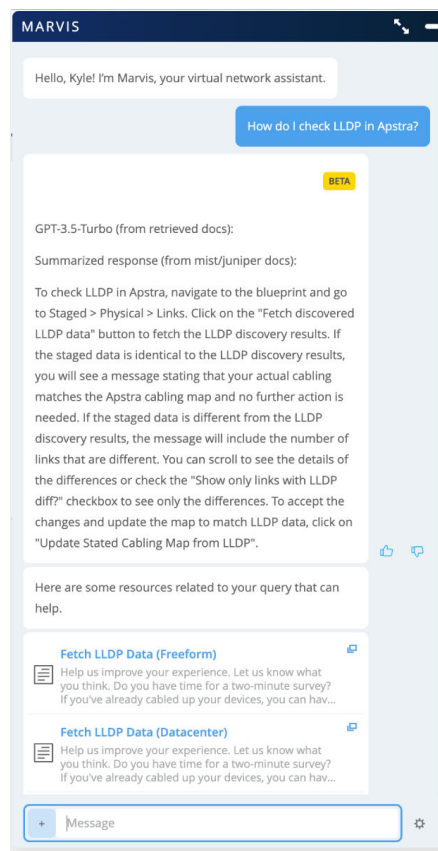


図 3：データセンター向け対話型インターフェイス Marvis VNA

マルチベンダー互換性

Apstra は本質的にマルチベンダーであり、ジュニパー製だけでなく、多くのサードパーティ製スイッチングデバイスでも動作するため、データセンター向け Marvis VNA にこれらのマルチベンダーのプロパティが継承され、どのスイッチングベンダーを導入しているかに関わらず、データセンターネットワークの健全性、異常検知、推奨アクションを同じレベルで可視化することができます。

Apstra の統合

Apstra クラウドサービスファミリーの一部であるデータセンター向け Marvis VNA はクラウドベースのアプリケーションですが、Apstra はプレミスベースです。2つのアプリケーション間の接続は、REST API リクエスト、レスポンス、テレメトリデータとアラ

ートのストリーミングをサポートするセキュアな WebSocket 接続を介して行われます。

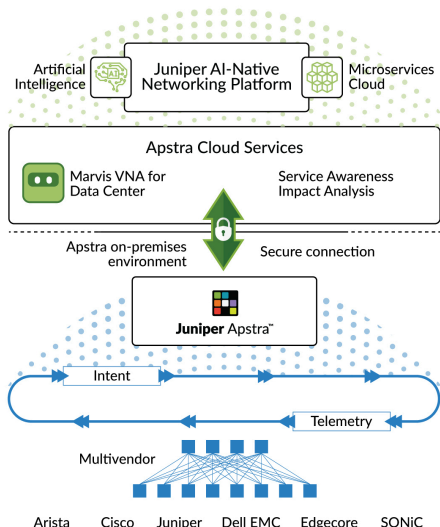


図 4 : ACS—Apstra の統合

データセンター向け Marvis VNA ライセンス

データセンター向け Marvis VNA は、Apstra のスタンダードライセンスレベルに含まれています。

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、単なる接続性は優れた接続エクスペリエンスと同じではないと考えています。ジュニパーの AI ネイティブネットワーキングプラットフォームは、AI を活用し、エッジからデータセンター、クラウドにいたるまで、最高かつ安全なユーザーエクスペリエンスを実現することを目的に、ゼロから構築されています。詳細については、ジュニパーネットワークス (www.juniper.net/jp/ja) をご覧いただくか、[X](#) (旧 Twitter)、[LinkedIn](#)、[Facebook](#) でジュニパーをフォローしてご確認ください。

Corporate and Sales Headquarters

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA

電話番号：888.JUNIPER (888.586.4737)

または +1.408.745.2000

www.juniper.net

APAC and EMEA Headquarters

日本, 東京本社
ジュニパーネットワークス株式会社
〒163-1445 東京都新宿区西新宿 3-20-2
東京オペラシティタワー 45 階

電話番号：03-5333-7400

FAX：03-5333-7401

www.juniper.net/jp/ja/

JUNIPER NETWORKS | Driven by Experience

Copyright 2024 Juniper Networks, Inc. All rights reserved. Juniper Networks、Juniper Networks ロゴ、Juniper、Junos は、米国およびその他の国における Juniper Networks, Inc. の登録商標です。その他すべての商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークは、各所有者に所有権があります。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。